

助成分野	助成事業名	発信元	助成金額	募集締切
環境の保全	2013 こどもホタレンジャー活動参加団体募集	環境省 こどもホタレンジャー事務局	表彰	12月16日
”	(公財)損保ジャパン環境財団 2013 年度環境保全プロジェクト	(公財)損保ジャパン環境財団	20 万	10月31日
”	2013 年度 東洋ゴムグループ環境保護基金	(公財)大阪コミュニティ財団	100 万	11月20日
”	平成 25 年度 「きれいな川と暮らそう」基金	(公財)日本河川協会	100 万	11月30日
”	第 16 回 「日本水大賞」	(公財)日本河川協会	10 万～200 万	11月30日
まちづくり	平成25年度・損保ジャパン記念財団 NPO 基盤強化資金助成 「認定NPO法人取得資金」の助成	(公財)損保ジャパン記念財団	30 万	11月15日
”	(公財)大阪コミュニティ財団 2014 年度助成	(公財)大阪コミュニティ財団		11月29日
”	平成 26 年度 しまねいきいきファンド	島根県社会福祉協議会	100 万、200 万	11月29日
子どもの健全育成	平成 26 年度 子ども国際交流活動助成金	(公財)日本教育公務員弘済会	10 万～50 万	10月31日
”	平成 26 年度 キリン・子育て公募事業助成	(公財)キリン福祉財団	30 万	11月10日
学術・文化・芸能・スポーツ	平成 25 年度・第 23 期 助成＜地域文化の振興をめざして＞	(公財)全国税理士共栄会文化財団	50 万円	10月31日
”	(財)ヤマハ音楽振興会 地域音楽活動支援	(財)ヤマハ音楽振興会	20 万	10月31日
”	平成25年度 神々の国しまね実行委員会 “「しまね」の魅力再発見事業”助成金	島根県 神々の国しまね実行委員会	10 万	2月28日
福・文・子	2014 年度 年賀寄附金配分団体の公募	日本郵便株式会社	50 万、500 万	11月15日
福・環	一般社団法人 全日本冠婚葬祭互助協会 第15回 社会貢献基金助成	(一社)全日本冠婚葬祭互助協会	100 万、200 万	2月28日
環・まち・福・子・文	2014 年度 JT NPO 助成事業	日本たばこ産業株式会社	150 万	11月20日

■環境の保全 ■福祉・保健・医療 ■まちづくり ■子どもの健全育成 ■学術・文化・芸術・スポーツ振興 の分野に別れています

＜益田市の助成金情報＞

助成分野	助成事業名	発信元	助成金額	募集締切
産業	益田市産業活性化支援事業	産業支援センター	上限 10 万、50 万	26・1・31
まちづくり	景観まちづくり事業	都市デザイン課	上限 10 万	26・1・31

※ 詳しくは、お気軽にお問い合わせ下さい

＜スタッフ後記＞

NPO法人やセンター登録団体を中心に、団体（活動）訪問を実施しています。

皆さんお忙しい中、時間をさいくださりありがとうございます。初めてお会いさせていただく団体も多く、いつも緊張でいっぱいですが、電話等だけではなく、直接お話しさせていただくことの重要性を感じています。

集めた情報は、少しずつではありますが益田市のホームページ、フェイスブックや情報誌を通して発信していきます。「毎号楽しみにしてるよ！」と言われる情報誌にしていきたいです。

Manami

発行元：益田市市民活動支援センター

〒698-0033 益田市元町11番26号 市民学習センター内
TEL：0856-31-0625 FAX：0856-23-7708
Eメール：chiiki@city.masuda.lg.jp

お問い合わせ



ますだ すまいる 通信



益田市市民活動支援センター

小規模多機能自治を考える

協働を一から始める2日間！

開催決定



【講師】

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]

代表 川北 秀人 氏

87 年に京都大学を卒業し、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91 年に退職。その後、国際成年交流 NGO 代表や国会議員政策秘書などを務め、94 年に IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] を設立。NPO や社会責任・貢献施行の企業マネジメント、環境・社会コミュニケーションの推進を支援している。

協働環境醸成講座

＜1日目＞

12月2日（月） 18：30～21：00（予定）

テーマ：総動で挑む地域づくり

～小規模多機能自治を考える円卓会議@益田市～

対 象：NPO、地区振興センター職員、自治会、企業、メディア、
経済団体等、地域づくりを担う組織の方 （定員40名）

場 所：市民学習センター 多目的ホール

主 催：（公財）ふるさと島根定住財団 / 共 催：益田市

＜2日目＞

12月3日（火） 13：00～16：30（予定）

テーマ：地域自治を進めるアクションプランづくり

対 象：NPO等、益田市職員、地区振興センター職員（定員40名）

場 所：市民学習センター 多目的ホール

主 催：益田市 / 共 催：（公財）ふるさと島根定住財団

参加申込み締切り：11 月 18 日（月） ※定員になりしだい締切りとさせていただきます

益田市経営企画部地域振興課 ☎ 0856-31-0600(担当:岡崎・山下) fax 0856-31-0641

益田市市民活動支援センター ☎ 0856-31-0625(担当:石川) fax 0856-23-7708 Eメール chiiki@city.masuda.lg.jp

「益田市市民活動支援センター」でフェイスブックページを開設！



益田市ホームページのトップページ(<http://www.city.masuda.lg.jp>)から開くことができます！



益田市ホームページのトップページ右下の「益田市市民活動支援センターfacebook」をクリックしてみてください！

団体取材の様子を写真付きで紹介しますよ！

その他、セミナーの案内なども随時発信します。

皆さまからの いいね！ を待っています！

今月紹介する市民活動団体は

特定非営利活動法人 アンダンテ21



【グラントワの裏にある事務局】

団 体 名	特定非営利活動法人 アンダンテ21
代 表	豊田 武雄（とよた たけお）
所 在 地	〒698-0032 益田市水分町18-10
T E L	0856-24-8661
活 動 目 的	高津川流域に生活する人々に対して、自然環境の保全、地域内の人的交流等に関する事業を行い、活力ある地域づくりに寄与すること。
活 動 分 野	環境保全、環境教育・学習支援、地域・まちづくり、文化の振興、住民組織形成支援、行政政策提言、学術研究、人的交流支援
会 員 募 集	市民参加によって地域をつくってみたい方。自然環境を勉強したい方。NPO運営に興味のある方。無償で活動実践できる人は歓迎。事務所の書類・道具類の整頓をしていただける方は特に歓迎。
入 会 金	入会金なし。 年会費 10,000円 賛助会員 3,000円

益田市だけでなく、吉賀町、津和野町を含めた高津川流域の自然・生活文化圏と考えた活動を行っています。仕事だからやるのではなく、「やりたいからやる」活動を行っています。自らの実践が次世代にどのように影響するのか長い目で見た活動を行っています。



「強者、賢者が生き残るのではなく、自然の変化に適応したものが生き残る」というダーウィンの適者生存理論は、将来に向かって進もうとしている現代の私達「ヒト」にとっても当てはまるようです。

アンダンテ21は、高津川の素晴らしさを「知る」「守る」「伝える」という視点から、流域の人々との様々な活動を通して、流域とともに暮らすことの価値を考えて行きます。

（理事長 豊田）

私達の高津川流域でも、自然と戦い、学び、そして利用するという歴史を繰り返して、生きるための知恵・文化を創りあげてきています。しかし、わずかの半世紀で、私達は川や自然と生きる術（すべ）を次の世代に伝えることが大事だと思わなくなったかもしれないです。

この流域に住み始めた人々が、川とどのように暮らし、どれほど恩恵を受けていたのかは、たかだか千年単位でしか私達は知っていません。ただ、高津川の恩恵を受けて人々は命のバトンをつないできました。

高津川ができて何年になるだろう。一六〇〇万年前に中国大陸から陸地が分かれ始め、日本列島が形成され始めた頃にも存在していたのではないかと考えられています。

こんなことやっています！

1. 非営利事業
(1) 生命のリレープロジェクト（どんぐりの森づくり事業 はまぐりのささやきプロジェクト、ヒメバイカモ保全支援事業）＝益田地区広域市町広域事務組合助成
(2) 環境学習支援事業 ＝各小学校との連携事業、大学・地域組織での講演
(3) 川ガキ講座 ＝匹見下地域センター、匹見まなび舎との協力事業
(4) ドングリ植林事業 ＝島根県企業局委託
(5) みーもスクール事業 ＝島根県林業課委託
(6) 高津川の素材を活かした地域づくり事業 ＝島根県西部県民センター地域振興課との協働事業
(8) 水産多面的機能発揮事業 ＝水産庁事業 「益田蛤の会」との共同活動
(7) 高津川・益田川水質調査＝小学校・地域組織との連携事業
(8) 交流事業（海の命をいただく会、川の命をいただく会）

2. 営利事業
(1) 「いこいの家」運営 （和風ゲストハウス・匹見町）



市内小学生との高津川水質調査
六月十八日、この日は市内小学校の児童たちと高津川の水質調査が実施されました。
現地に着いた時には水質調査は終了していましたが、（調査箇所は3箇所、いずれもCODの値は1.8中の4）水中生物の調査が行われていました。「先生、これは何て言う魚ですか？」と児童が嬉しそうに駆け寄ってきます。水質調査をはじめ、環境保全に取り組むアンダンテですが、「自然環境を守っていくには、まずその環境を知らなければならぬ」と、理事長の豊田さん。
直接触れ、体験し、考えて、興味を持つことが大事。子供のころから、自然を守り、愛し、ふるさとを大切に思う心を育ててくれるようにも感じました。



「高津川の命をいただく会」
八月三十一日、この日は連日の大雨でしたが、年齢・性別・職業問わずたくさんの方が集いました。
「高津川の命をいただく会」という名ですが、単にグルメな会ではありません。川のこと、川にすむ生物、そして食物連鎖のお話などがあがり、子どもから大人まで「そ〜なんだ！」の連発でした。
また、すっぱんの解体も行なわれ、日々、こつやつて生き物の命をいただいていることのありがたさを実感しました。
いろいろな方との交流もあり、学びや発見もあり、この土地ならではの食（育）を堪能できたのは大きな収穫だったと思います。
（市民活動支援センター 石川）

取材に行ってきました！

セミナー・市民活動イベント情報

「NPO法人 きずな」参加イベント

- 「和歌神の森フェスタ」
日 時：10月6日（日） 9:30～14:00
場 所：希望の里（益田市高津）
内 容：演芸・バザー
- 「萩・石見空港マラソン」
日 時：10月20日（日） 9:00～14:00
場 所：萩・石見空港
内 容：バザー
- 福祉ゾーンふれあいまつり
日 時：10月27日（日） 9:00～14:00
場 所：あゆみの里周辺（益田市横田町）
内 容：演芸・バザー
- みとふるさとまつり
日 時：11月3日（日） 9:30～14:00
場 所：さくらドーム（益田市美都町）
内 容：演芸・バザー
- 二川文化祭
日 時：11月10日（日） 9:30～14:00
場 所：美都温泉周辺（美都町宇津川）
内 容：演芸・バザー

「益田市市民活動支援センター」参加イベント

- ますだ産業祭にて市民活動PRブースを出展します
日 時：11月10日（日） 9:30～15:30
場 所：市民学習センターホワイエ（旧大ホール前）
内 容：
・主にNPOやセンター登録団体の情報発信
・ブース使用の申込みがあった市民活動団体による物品販売や活動のPRなど

参加団体：（3団体）
＜特定非営利活動法人 息域スペース ポコ・ア・ポコ＞
内容：作業活動でつくった製品（不織布など）の販売

＜GosoGosoClub.com＞
内容：木工のリユース体験（体験無料）
地域廃材を活かしたリユース雑貨の販売

＜益田市市民活動推進協議会＞
内容：ご飯の試食（白米・5分つき・玄米）